

・新設水門のゲ - ト補修時に通行止め 1 週間は困る。

新しい水門に計画している補修用ゲ - トは、経済性より管理橋の上からクレ - ンにより上げ下ろしする方式とするため、その必要幅から管理橋幅員を 7 mとしています。

ただし、ゲ - トの補修時にはクレ - ン作業に伴い、一時的に夜間 (22:00 ~ 6:00) の通行止め (1 年に連続した 3 日間で 2 回程度)が必要となります。

ゲート形式	据付方法	管理幅員	通行止	略 図	諸 元	評 価
支柱・パネル B6.7m × H11.9m × 10ヶ所	トラック クレーン	7 m	有(昼間)		<p>・夜間作業とする。→据付3日・撤去3日は夜間通行止め 現管理橋の交通利用状況は比較的少ないため、予備ゲートの据付・撤去に際し、作業性は劣るものや夜 22:00～早朝 6:00の間通行止めとする。作業時間外の重機は防犯堤域幅員もしくは管理所内に一時的に待機する。</p> <p>工事費 340,000千円 据付3日・撤去3日 据付・撤去費 4,800千円</p> <p style="text-align: center;">440,800千円</p>	◎
		7 m	有(夜間)			
	10 m	無		<p>・管理幅員を10mとする。→通行止め解消 管理幅員=クレーン必要幅6.2m+余裕幅0.5m+道路最小幅員3.0m(3種3級幅員) =9.7m→10m</p> <p>工事費 439,000千円 据付3日・撤去3日 据付・撤去費 3,800千円</p> <p style="text-align: center;">518,800千円</p>	△	
フローティ ング台船	4 m	無		<p>・台船の上での据付・撤去を行う。→通行止め解消 河口付近は十分な設置スペースがあるため、台船上から据付・撤去を行う。</p> <p>工事費 237,000千円 据付4日・撤去3日 据付・撤去費 11,100千円</p> <p style="text-align: center;">470,100千円</p>	△	
ガントリー クレーン	4 m	無		<p>・形式をガントリークレーン方式にする。→通行止め解消 開閉装置を搭載した扉体運搬用の走行設備であるガントリークレーンを採用する。</p> <p>工事費 394,000千円 据付3日・撤去3日 据付・撤去費 3,500千円</p> <p style="text-align: center;">516,750千円</p>	△	
ジャル構造 R33.4m × H3.8m × 1門	曳船・自沈	4 m	無		<p>・形式をフローティングゲート方式にする→通行止め解消 右のとおり既設水門の扉体保管方法では景観を損なうことがある。(増設水門は、径間長が既設水門より15m程度水い 33.4mであるため、保管方法によっては更に径間を損なう。参考写真 既設水門の予備ゲート)</p> <p>工事費 443,000千円 据付3日・撤去2日 据付・撤去費 3,800千円</p> <p style="text-align: center;">522,800千円</p>	△

※総コストは7年に1回のゲート補修を前提。